

## 2009年度 JSAF 和歌山インターナショナルレガッタ (Sail WAKAYAMA)

同時開催 2009年度レーザ一級全日本選手権、2009年RS-X級全日本選手権

### レース公示 (Notice of Race)

#### 1. 主催団体

共同主催

財団法人日本セーリング連盟 (JSAF 承認番号 H20-37)

和歌県セーリング連盟

後援

NPO法人和歌山セーリングクラブ

日本470クラス協会、日本ウインドサーフィン連盟、日本レーザークラス協会

和歌山県、社団法人和歌山県体育協会・和歌山県教育委員会

和歌山市、和歌山市体育協会・和歌山市教育委員会

和歌山放送、テレビ和歌山

#### 2. 規則

- 2.1 2009-2012 セーリング競技規則 (以下 RRS とする) 定義された「規則」。
- 2.2 RRS 付則 P を適用する。
- 2.3 クラスルールと帆走指示書で矛盾する点は、帆走指示書の記載事項を優先適用する。

#### 3. 広告

主催者広告を予定しており、受付時までに主催者広告の要求があった場合、期間中、提示しなければならない。

#### 4. 競技種目

- ・レーザ一級
- ・男女 レーザ一級ラジアル級
- ・男女 470級
- ・男女 RS:X級
- ・49er級

#### 5. 参加資格

- 5.1 2008年度日本セーリング連盟会員の者。
- 5.2 各クラス協会会員  
参加選手は当該艇種別協会会員登録済の者で、(財)日本セーリング連盟、艇種別協会、都道府県セーリング(ヨット)連盟のいずれかの推薦を受けた者。
- 5.3 5.1および5.2については日本国籍者のみに適用する

#### 6. 参加申込

所定の参加申込書で、2009年9月15日までに必着で、eメール、FAXにて申し込むこと。  
なお、サポートボートを使用する場合は、サポートボートの登録を大会受付で行うこと。

申込み先

ナショナルトレーニングセンター (和歌山セーリングセンター)

TEL 073-448-0251

FAX 073-494-3252

Mail [info@wakayama-sailing.org](mailto:info@wakayama-sailing.org)

#### 7. 参加料

- 7.1 470級、49er級 21,000円  
レーザ一級、レーザ一級ラジアル級、RS:X級 13,000円  
【振込先】三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 (普) 1192461  
(財)日本セーリング連盟  
【振込期日】2009年9月25日 \*振込の際は必ずスキッパー名で振込の事

#### 8 競技日程

《全種目》

10月8日

10:00~17:00

大会受付、大会計測

17:00

開会式・艇長会議

10月9日~12日

メダルレースを含み全11レースを予定する

9日~11日

各日とも3レースを予定する。(9レース)

09:25

その日の最初のレースの予告信号、引き続きレースを行う。

12日

1レースを予定する

09:25

メダルレース実施前の最終フリートレースは10時30分以降に予告信号が発せられる事はない。

13:00

メダルレースを予定する

および11位以下の最終フリートレースを予定する

なおメダルレースを含み15:00以降に予告信号が発せられることはない。

閉会式・表彰式の時間は公式掲示板に掲示する。

## 9. 計測

- 9.1 参加艇は、計測証明書を受付時に提示すること。
- 9.22 セールは、事前にオフィシャルメジャーラーによる計測を受けていなければならない。
- 9.3 大会期間中、陸上や海上でインスペクションを行うことがある。

## 10. 帆走指示書

大会受付時に配布する。

## 11. 開催地

和歌山市和歌山マリーナシティ「ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）」及び和歌浦湾

## 12. コース

添付1図にレースエリアの場所を示す。  
コースはトラペゾイドコースまたはソーセージコースのいずれかとする。

## 13. 得点

- 13.1 大会は**11レースを予定し**、大会が成立する為には各種目それぞれ4レース以上成立することが必要である。
- 13.2 各クラスとも5レース以上が完了した場合は、その艇の最も悪い得点を除外する。

## 14. 安全

- 14.1 海上では常に適当な救命胴衣（ライフジャケット）を着用しなければならない。ウェットスーツおよびドライスーツは、適当な個人用浮力体と見なさない。もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。これによりRRS40を変更する。

## 15. 支援艇

- 15.1 サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
  - a) 参加申し込み時に申請用紙にてレース委員会に使用を申請し、許可を受けること。申請、許可なき艇の出艇、および定員の半数を超える乗艇は認められない。
  - b) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。
  - c) ハーパーに対する搬入手続きおよびハーバー使用料支払いは、個人またはクラブ単位で行うこと。
  - d) サポートボートは、ヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していなければならない。
- 15.2 運行についてレース委員会の指示に従わなかった場合は、運行の停止を命じることがある。
- 15.3 海上でレース委員会からサポートボートへの支援要請は、運営艇に『ピンク色』旗を掲揚して通告する。

## 16. 賞

- 16-1 各クラス参加艇数に応じてメダルもしくは盾を授与する。

## 17. 免責及び保険

- 17.1 本大会に参加する選手は自己の責任においてレースに参加するものとする。RRS4参照。
- 17.2 本大会の主催団体等は、本大会の前後および期間中に発生した人的事故（傷害・死亡等）ならびに物的事故（損傷・盗難等）について、その責任を一切負わないものとする。
- 17.3 レース参加選手は自己及び第三者への賠償を補償できる5,000万円以上の保険に加入し、大会受付時に保険証券（写し可）を持参しなければならない。

## 18. その他

- 18.1 本大会はドーピング検査対象大会とする。
- 18.2 本大会の公用語は、英語とする。

## 19. 大会事務局

ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）  
〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地  
TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252  
Mail [info@wakayama-sailing.org](mailto:info@wakayama-sailing.org)  
大会WEBサイト（和歌山セーリングクラブホームページ内）  
<http://www.wakayama-sailing.org>  
和歌山セーリングセンター 営業時間9:00~17:00 火曜日定休日

以下は、NOR に含まれない情報です。

1. チャーター艇

チャーターボートは Laser、Laser radial、OP 級（各セールは無し）で用意する。  
艇は和歌山セールクラブの艇が利用できる。

470 級海外参加選手でチャーターを希望する選手には準備する

チャータを希望する選手は下記のアドレスまでご連絡ください。

[info@wakayama-sailing.org](mailto:info@wakayama-sailing.org)

2. OP 級和歌山コールドカップの開催

10月11日（土）12日（日）両日、OP 級和歌山コールドカップを開催します。  
レース公示は和歌山セーリングクラブホームページをご覧ください。

<http://www.wakayama-sailing.org>

参加選手は12日（日）Wakayama INT Regatta のメダルレースを観戦します。



本事業はスポーツ振興基金の助成を受けて行われます

添付図1「レースエリア」

